

令和元年度 下水道への紙オムツ受入実現に向けた検討会（第2回）
議事概要

日時：令和2年1月15日（水）15：00～16：15

場所：TKP 新橋カンファレンスセンター カンファレンスルーム 13B

議事概要

（社会ニーズ調査について）

- 社会ニーズ調査のヒアリング結果は、昨年度のアンケート調査と異なりサンプル数が限定的なので、各施設の代表意見と誤解されないよう取り扱われたい。

（制度検討分科会の立ち上げについて）

- 構造基準や性能評価の認証について、ディスポーザーの事例を参考に制度設計されるものと理解したが、装置のタイプによって制度設計が変わり得ると考える。
- 現状の想定では A、Ba、Bb、C と 4 タイプに紙オムツ処理装置を分類して制度設計を議論をすることになっているが、今後装置の開発が進む中で新たな分類の必要性が生じた場合の取扱いを検討すべき。

（ガイドラインの構成について）

- ガイドラインの中では、オムツリサイクルとの連携についても明記すべき。
- 現状示されているガイドラインは下水道管理者のために作成される想定だと思うが、意思決定権を持つ地方公共団体の首長や建築設備業界が活用できることも重要。

（その他）

- 今回準備いただいた資料は、これまで 2 年間の検討を踏まえた今後の進め方等に関するものなので、公表後に第三者に誤解を与えない表記に修正されたい。

以上